

生徒指導部だより 2号

2017年 5月 26日 文責 藤田

6月3日(土)・4日(日) 郡中総体での動き

- ☆ この2日間は、すべて部活動での動きになります。
各部の中総体参加計画をよく確認し、時間に遅れたり、忘れ物をしたりすることのないようにしましょう。
万が一欠席する場合は、学校に電話を入れ、確実に伝わるようにしてください。

ルールやマナーをしっかり守って「いい選手」「いいプレー」「いいチーム」と言われる金中生であれ!



- 1 「さわやかにあいさつする。」
- 2 「ルールやマナーをしっかり守る。」
- 3 「全力でプレーし、最後まであきらめない。」
- 4 「スポーツマンシップに則った力強い応援。」
- 5 「対戦相手に敬意をはらう。」
- 6 「お世話になった方々に感謝の気持ちを表す。」

☆各会場には、たくさんの方が集まります。軽はずみな言動で、ケガをしたりトラブルに巻き込まれたり絶対にしないようにしましょう。

☆最初から最後までさわやかな態度で試合や応援をしましょう。

☆会場の設備や物品などは丁寧に扱きましょう。自分たちの荷物もしっかり整頓し、迷惑にならないようまとめておきましょう。

☆授業日と同じです。不要なものは決してもっていかないようにしてください。

☆お弁当の時も飲み物も普段の土日の部活と同じです。(水・お茶・スポーツドリンクのみ)



衣替えについて



学校からの案内どおり、6月1日から「衣替え」になります。(6月7日までは調整期間)「生徒心得」をもう一度確認し、さわやかな夏服姿でさわやかに過ごしましょう。

※ 以下「生徒心得」から抜粋

<男子の服装>

- (3) 夏季(6月~9月)は白のワイシャツとし、左胸に名札をつけます。ワイシャツの下には白のTシャツ等を着用します。

<女子の服装>

- (3) 夏季(6月~9月)は白のワイシャツとし、左胸に名札をつけます。ワイシャツの下には白のTシャツ(タンクトップ)等を着用。学校指定のベスト着用も可です。

スカートの丈はひざ頭が隠れる程度です。

<男女共通の服装>

- (1) ソックスは白の無地またはワンポイントマークまでです。

※ 制服の時の靴下はくるぶしの隠れるものです。スニーカーソックスはジャージの時のみです。

- (2) 通学靴は白を基調とした運動に適した靴を着用します。

※ 靴ひもは白でしっかり結びます。(部活ではくシューズは部活の時のみ使用します。)



- (5) 朝の会や儀式（始業式・終業式等）には制服で臨みます。
- (6) 実技、作業、清掃は学校指定の運動着で行います。その他の授業では指示がない限り制服とします。
※午前中に実技教科があった場合、その後はジャージのままです。また、昼休みには、ジャージに着替えます。）
- (7) 夏季の体育や体育的行事は、原則として半袖Tシャツ・ハーフパンツで行います。Tシャツは金中Tシャツまたは白の左胸ワンポイントマークまでのTシャツです。
※大会等で学校外へ行くとき、学校行事の時は学校指定のTシャツです。
※気温の高い日は、熱中症予防のためにも、長ジャージを脱ぎ、半袖ハーフパンツになり、体温調節をしましょう。

<髪型>

- (2) 男女とも前は目・肩にかからないようにしてください。長い場合はピンで留めたり結んだりしてください。ヘアバンド・リボンは使用せず、ヘアピンは華美でないものとします。
※ 髪は自然のままに整え、ストレートパーマや染髪は行わず、眉にも手を加えないでください。

の生活目標について

【生活面】 礼儀正しく、身だしなみの整った金中生になろう

- ・「職員室の入室」を正しくできるようにしよう。
- ・衣替え後もきちんとした服装や身だしなみを心がけよう。

時間を意識し、落ち着いた生活態度を身に付けよう

- ・休憩時間は次の授業の準備をしよう。
- ・時計を見て、教室移動は早めに行動しよう。
- ・下校時刻を守ろう。【6月の完全下校は**18:30**です】

【生活面】

- ・「職員室の入室のマナー」を実践しましょう。身に付けたマナーを他の場面でも積極的に生かしましょう。
- ・衣替えに伴い、「生徒心得」を確認し、きちんとした服装ができるようにしましょう。
- ・廊下等は走らずにすむように、普段から時計を見て、早めに行動しよう。

※ あいさつや返事について

一斉に行うあいさつや返事はとても良いので、他の場面でも相手を爽やかな気持ちにできる、元気な挨拶を積極的に行いましょう。また、誰かに何かをしてもらったら、「ありがとう」と感謝の気持ちを言葉で伝えましょう。

気持ちのいいあいさつや返事は、あなたの一生の宝になって、あなたの人生を輝かせます！



夏季の水筒持参について



暑い時期の水分補給のため、今年度も飲み物の持参を認めています。ただし、**水筒**を使用することとし、中身は**水かお茶**（休日の部活動や体育的行事の際はスポーツドリンクも可）です。



水の事故に注意しましょう



河川や用水路など、これから水が増える時期になります。流れも速くなり、危険です。危険な場所には近づかないようにしましょう。また、登下校時も気をつけて通るようにしましょう。